令和３年度 福井市日新小学校スクールプラン

福井市学校教育方針
「郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成」
・地域に根ざす「学びの一貫性」
・「系統性のある学び」「地域に根ざした学び」
・「授業づくり」「夢を育む生き方教育」「気になる子どもの支援」
・「基礎期」「拡大期」「充実期」「発展期」

藤島中学校区教育
「地域とともに歩み、未来を切り拓く子どもたち」
・授業づくり部会　・生き方教育部会
・子ども支援部会

学校教育目標

心豊かで自ら学び自ら考えるたくましい児童の育成

目指す学校像

学びがいのある学校
やりがいのある学校
頼りがいのある学校

目指す児童像

○よく考え、進んでやり抜く子
○仕事を自覚し、責任が持てる子
○勤労を尊び、人や物に感謝できる子
○礼儀正しく、協力できる子
○心身共に健康で、たくましい子

研究主題

「なかまとつくる　確かな学び」
～主体的に学び、対話を通して考えを深める授業づくり～

児童の実態
・明るく、素直で、元気なあいさつができる
・自分の考えを持ち、積極的に学び合いに参加できる
・高学年が優しく低学年に接することができる

保護者・地域の願い
・思いやりがあり、優しく素直な子
・自分の考えが持てる子
・心身共に健やかな子

教師の願い
・笑顔であいさつができる子
・自分の思いを表現できる子
・思いやりのある子　・粘り強く取り組む子

重点目標

確かな学力
◎主体的・対話的で深い学びの実現
○タブレット端末を活用した学びを楽しむ教育の推進
○学びを支える基礎基本の定着
○家庭での自主学習の推進
○読書活動の推進

豊かな心
○夢や希望を育むキャリア教育の推進
◎一人一人の個性や良さを認め合う温かい集団づくり
○道徳教育の充実と実践の場の確保
○多様な集団の中で人間関係をつくる場づくり

健やかな体
◎危機管理体制の構築と危険回避能力の育成
○生活習慣の定着と体力の向上
○情報モラル教育の推進

家庭・地域との連携・協働
◎保護者や地域との連携を密にした学校づくり
○地域の教育資源を活用した教育活動の推進
○家庭・地域への積極的な情報発信

具体的な取組

・対話を活性化させ、深い学びを実現するための授業研究を行う。
・一人一台のタブレット端末を活用した研修会を実施し、学びの楽しさを実感する活動を工夫する。
・学校での学びを保護者と共有し、家庭での自主学習を推進する。
・学校司書連携し、読書に親しむ工夫した読書活動を推進する。
＜数値目標＞
・授業中、対話や「かえるタイム」で学びが実感できる児童 80 %以上
・家庭で、宿題を忘れずにする児童 90 %以上、自主学習をする児童 80 %以上
・図書貸出一人平均 70 冊以上

・一人一人の個性を認め合う学級づくりや良さや成長をほめる教育を実践し、自己肯定感を育む。
・考えを深める道徳授業を行う。
・縦割り班活動、ペア学年合同授業等を行い、温かい人間関係のある集団づくりを行う。
・いじめや人権に関するアンケート、気がかりな児童の情報交換を行い、未然防止、早期解決をする。
＜数値目標＞
・学校が楽しいと感じる児童 90 %以上
・自分にはよいところがあると感じる児童 90 %以上
・集会活動等で友だちのことを考え行動ができる児童 90 %以上

・感染予防対策の徹底、交通安全教室、防災訓練を実施し、危険回避能力を育成する。
・「早寝、早起き、朝ご飯」の推進し、生活習慣の定着を図る。
・運動量のある体育学習を行うとともに体育的な行事を推進し、健康な生活につなげる。
・情報モラル教室を実施し、スマートルールの定着を図る。
＜数値目標＞
・安全面について適切に指導していると答える保護者 80 %
・体育の時間や休み時間などしっかり運動する児童 90 %以上
・時間の決まりなどをしっかり守って生活している児童 90 %以上

・感染防止の徹底や授業公開の在り方を工夫し、学校公開を実施する。
・地域の教育資源や人材を活用した教育活動を工夫し、地域への愛着や誇りを育てる。
・毎月の学校便りや学年だよりの発行、毎週 HP の更新を行い、教育活動や運営状況の情報発信を行う。
＜数値目標＞
・教育活動を十分公開していると感じる保護者 90 %以上
・総合の時間は地域のことを調べて楽しいと感じる児童 90 %以上
・子どものことで気軽に相談できる保護者 80 %以上

【業務改善への取組】　・終礼は月曜（週１回）　・連絡事項の校内ＬＡＮ活用で情報共有　・教材資料の共有化
・会議回数の縮減とペーパーレス化　・時間外在校等時間月４５時間以内の励行　・午後７時までの退勤の励行